

# ～本教材を使った授業例を紹介します～

## 「昔と今の暮らしを比べて未来の暮らしを考えよう」

(小学校3年 社会)

### 【使用教材】

パネルナンバー：51・57・68・52

DVD：①間伐材を活用するための努力(間伐材で温泉を沸かす仕組み・インタビュー⑦)

### 【教材】

### 【先生と児童のやりとり】

### 【授業風景】



先生：「これを見てどう思う？」  
 児童：「電気の使いすぎ！」  
 児童：「私の家と同じ」  
 先生：「どこにエネルギーが使われている？」  
 (前に駆け寄り、熱心に指さす児童)



どこにエネルギーが使われている？



先生：「この頃の生活は？」  
 児童：「電気を使っていない」  
 先生：「では、どうしていたのかな？」  
 児童：「昔は子どもが松葉やたきぎを拾って集めたり、お父さんが薪割りをしたりして、みんなが協力していた」



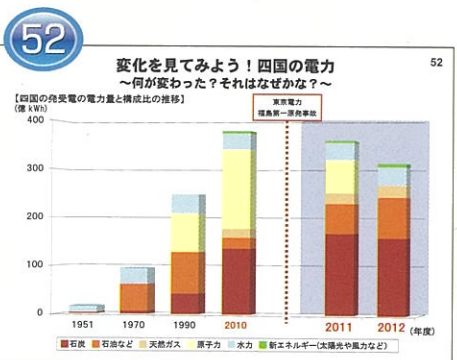
電気がない頃の生活は？



先生：「山に入って木を取ってくるのは、山にとったらうれしい？」  
 児童：「うれしくない」  
 児童：「太陽の光が当たるようになるからうれしい」  
 先生：「ここにそのことがよく分かる資料があります」  
 (山に入ることの意義を確認)



2枚の写真を比べてみよう



先生：「では、昔と今の暮らしがどう変わったかを確認するために、これを見て下さい」  
 (隠した棒グラフを一つずつ提示)  
 児童：「うわあ～！」(歓声)  
 「まだ、増えよる!!!」  
 「石炭や石油、使いすぎ」



エネルギーの増え方に驚きの声！！





【間伐材で温泉を沸かす仕組み】



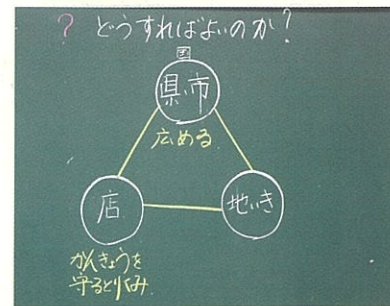
【インタビュー⑦】

先生：「このままの生活では、石油がなくなってしまうね。では、どうしたらいいと思う？」

(ヒントを示す三角形(右図)を板書)

先生：「まず、県や市の人たちは、環境を守るための方法を考えて、みんなに広めています。では、お店の人たちは？」

(DVDを視聴)



この三角形が表すものは

先生：「では、自分達(地域)にできることは何ですか？」

児童：「無駄な電気は使わない」

児童：「ろうそくを使って家族が集まって昔のようなくらしにもどる」

児童：「ぼくたちは、生まれた時から便利な生活に慣れているから昔の生活には戻れないけど…」



立ち上がり発表していく児童

先生：「みんなは、生まれたときから便利な生活に慣れていて、昔と同じような生活に戻することはできません。だからといって未来に向けてこのままでいいかな？ できることから始めてみよう」



授業後もパネルを熱心に見る児童

## 【付録DVD (担当者のインタビュー映像) 紹介】

### 1 間伐材を活用するための努力



- 間伐材で温泉を沸かす仕組み (2:10)
- インタビュー①「なぜ、ボイラーを作ったのか」 (0:36)
- インタビュー②「薪を使うということは」 (1:10)
- インタビュー③「大変な運搬」 (0:36)
- インタビュー④「これで2日分」 (0:51)
- インタビュー⑤「1~2人の作業」 (0:39)
- インタビュー⑥「こまめな温度調整」 (1:37)
- インタビュー⑦「子どもたちへのメッセージ」 (0:22)

### 2 「うどん県 それだけじゃない環境県を目指して！」



- うどんからエネルギーを作り出す仕組み (2:08)
- インタビュー①「もったいない」 (1:13)
- インタビュー②「手間な発酵」 (1:00)
- インタビュー③「試験栽培は何度も」 (2:06)
- インタビュー④「『うどん県』民にPR」 (0:30)
- インタビュー⑤「子どもたちへのメッセージ」 (0:49)
- インタビュー⑥「プロジェクトの意義」 (1:18)

※詳しくは、解説書(エネルギー編) 31、32pをご確認ください。